

日本文化月間及び 「1896年明治三陸地震」写真展開会式

令和6(2024)年9月20日

9月20日、日本カメラ財団(JCII)の協力を得て実現した写真展「1896年明治三陸地震」の開会式をハバナ旧市街の博物館「ロンビージョ邸」で開催しました。日本文化月間の開会式に位置づけられた同式典では、難波敦臨時代理大使及びアリアナ・マルティネス・ロンビージョ邸館長が、写真展を訪れる方々への歓迎の言葉と、JCIIへの謝意を述べました。また、日本国際協力機構(JICA)が実施する「島嶼国における防災」をテーマとした訪日研修に参加したラモン・ペレス氏が、キューバの防災と日本の協力について説明しました。

式典の最後には長年 JCII の代表を務められ、2006年より現在に至るまでハバナでの写真展開催に尽力されている、同財団運営「日本カメラ博物館」の谷野啓(やのひろし)館長からの挨拶が読み上げられました。









写真提供:ネストル・マルティ

在キューバ日本国大使館

広報文化班 電話: (+53) 7204-8947

メールアドレス: <u>cultura@hv.mofa.go.jp</u> ホームページ: <u>www.cu.emb-japan.go.jp</u>

Facebook: https://www.facebook.com/EmbajadaJapon.Cuba/Instagram: https://www.instagram.com/embajadajaponcu/